

農林大学校の動き(R5年12月)

2024. 1. 15

島根県立農林大学校（担当：教務 三宅）

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◆◇学生達の日頃の活動状況、色々な行事などを簡単にご紹介します◆◇



○「大田地方農業士会」視察研修・意見交換会に参加(12/4)

農業科 1 年の希望者が、大田地方農業士のほ場を視察し、農業研修館で意見交換を行いました。農大近郊で精力的に農業を行っている方々の取り組みを見学することができて、大変参考になった様子でした。



○VRを活用したぶどうの剪定研修会を開催(12/4)

VR(仮想現実)システムを活用したぶどうの剪定研修会が果樹専攻で開催されました。この VR システムは、出雲市が開発したもので、若い新規就農者を対象に活用されています。仮想現実内での模擬剪定は、繰り返しの学習や自身の剪定結果の採点ができるため、学生にとって非常に勉強になる研修となりました。研修後には実際のぶどうの樹の剪定を行い、研修会での経験が役立っていました。



○飯石管内の木材利用について学ぶ(12/13)

林業科 1 年生が、飯石森林組合の波多製材所と飯南町営の木造住宅を見学しました。この見学では、製材所や工務店の需要を知るとともに、その需要に応じた森林施業はどのようなものか理解を深めました。普段見る機会の少ない製材機械や木造住宅の構造などを、説明を聞きながら興味深く観察していました。



○人権研修・年金セミナーを開催(12/16)

大田本校および飯南キャンパスにてリモート形式で行い、農業科と林業科の学生が参加しました。人権研修では「株式会社ちいきおこし」の河野美和代表(元山陰中央テレビアナウンサー)を講師に迎えて開催し、年金セミナーでは、出雲年金事務所の担当者を講師に迎えて、公的年金の仕組みや制度の内容、20 歳になった時の手続き等を学びました。



○「卒業論文発表会」を開催(12/21、22)

農業科 2 年生が、入学してから 2 年間かけてまとめた卒業論文を発表しました。発表会後には職員による審査が行われ、1 月 18 日に開催される「中国四国ブロック農業大学校等プロジェクト発表会」で発表する代表者 2 名が選出されました。

・ *皆様のご意見、ご感想をお待ちしております! * ・